

京都大学医学部附属病院 病院研修生プログラム

京都大学医学部附属病院は次の研修プログラムによる病院研修生を募集します。

1. プログラムの名称 がん治療に関わる保険薬局薬剤師研修プログラム（研修生）
2. 診療部名 薬剤部
3. 研修コース名 専門コース
 目的、特色、特徴 がん薬物療法に必要な高度な知識、技能、臨床経験を修得し、
京都大学医学部附属病院と円滑に連携し、がん治療期間を通して
継続的な薬学的管理と患者支援を実践する能力を有する保険薬局
薬剤師を養成する。
4. 研修プログラムの内容 ・ 研修講義
 ・ 実技研修
5. 受講対象者 下記の（１）（２）（３）に全て該当する者
 （１）薬剤師として実務経験を３年以上有する者
 （２）がん薬物療法に従事している者
 （３）当院からの処方せんを応需する保険薬局に勤務している者
6. 募集人数 年間６回 各３名（定員１８名）
7. 研修期間 １ヶ月
8. 研修時期 研修部門と相談
9. 応募期間 薬剤部 HP 参照
 <http://www.kuhp.kyoto-u.ac.jp/~yakuzai/main.htm>
10. 研修料 一人１ヶ月 １０７，８００円（税込）
11. 申請書類 病院研修生受け入れ申請書（別紙様式）
 （誓約書、履歴書、所属機関の長からの依頼文、
 健康診断書及び薬剤師免許のコピーを添付）
12. 出願書類提出先・問合せ先 〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町５４
京都大学医学部附属病院 薬剤部 宛
TEL：０７５-７５１-３５８１（薬務室）
FAX：０７５-７５１-３２０５

研修日程表

プログラム名称: がん治療に関わる保険薬局薬剤師研修プログラム (薬剤部)

研修期間 1ヶ月間(28日間)	研修内容
1. 講義研修 2. 実務実習	<p>がん医療における薬剤師が果たすべき役割について概説するとともに、実務実習の導入講義を行う。</p> <p>消化器がん・乳がん・肺がんの薬学的管理: ・服薬指導、副作用モニタリング、処方提案、地域連携 ・がんに伴う症状への対応(疼痛管理 等) ・各がん種の標準的治療とレジメン管理、処方監査</p> <p>薬剤師外来における薬学的管理: ・服薬指導、副作用モニタリング、処方提案、地域連携 ・がんに伴う症状への対応(疼痛管理 等)</p> <p>抗がん薬曝露対策と無菌調製: ・抗がん薬調製のための基本的知識、調製手技 ・抗がん薬曝露対策のための基本的知識 ・抗がん薬曝露対策のための患者教育</p> <p>がん看護・ケア: ・アドバンスド・ケア・プランニング ・抗がん薬治療に関連する副作用症状の把握とケア</p> <p>患者相談: ・がん患者からの相談事例について把握する</p>

担当診療科 担当者氏名

薬剤部 : 池見 泰明